

あいさつ

校長 大城 盛幸

ようこそ伊良波中学校のホームページにアクセスしていただきありがとうございます。
本校は、昭和61年4月に豊見城中学校の分離校として開校し、創立26年目を迎えました。その四半世紀の間、5735名の卒業生が本校を巣立ち、県内外で活躍しております。

現在、生徒数685名。部活動が盛んで、平成19年度には、地区陸上競技大会総合優勝5連覇、地区駅伝大会の女子3連覇を果たしました。平成21年度は、男子総合4位、女子総合1位、男女総合2位という成績を収め、陸上「伊良波」の復活の兆しが見えてきました。また、読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰受賞、日本赤十字社の優良活動賞受賞など、文武両道にわたる生徒の活躍は、校訓「自主・創造」の賜だと考えております。

本年度は「いきいき らんらん わっはっは」のキャッチフレーズを掲げ、ますます元気で楽しく笑顔あふれる学校づくりを推進していきたいと思っております。保護者や地域の方々、関係者の皆様のご理解とご協力を今後ともよろしく願います。



伊良波中学校のよさ（優位性）

○風光明媚な景勝の地

学校は、字伊良波の小高い丘にあって志茂田原を眼下に見下ろし、年々発展する豊見城市の街並みや東シナ海に浮かぶ慶良間の島々をはるかに一望できる。

○自然、歴史、文化の学習の宝庫

校区内、近隣に自然、歴史、文化など、地域学習に関する素材が豊かである。神話の島「瀬長島」（近年、平敷屋朝敏の組踊「手水の縁」、「仲風節」などの記念碑も建立されている）、ジョン万次郎縁の「高安家」、平和学習につなげられる「旧海軍壕」、琉球王朝の歴史に触れることができる「豊見城城趾」、「真玉橋」、ハーリー発祥地として新たに造船された爬竜舟など、地域学習を通して、地域に生まれ、地域で育ったことに誇りを持ち、将来の地域（豊見城市）に夢と希望をもたせることができる。

○恵まれた学習環境

昭和61年開校の新設校で、近代的な2階、3階建ての校舎が「コの字型」に配置され、普通教室、特別教室、コンピュータ教室、視聴覚教室、図書館（ドリーム館）等が機能的に配置されている。体育館、武道場、プール、運動場、テニスコート等体育設備が整備され、部活動の活性化に寄与している。

○学校に理解のある保護者と地域

保護者の職業は、会社員、公務員や農業等の自営業が多く、教育に熱心で、学校に大きな期待を寄せ、協力を惜しまない。また、「おやじの会」が結成され、生徒の健全育成に大きな力を発揮している。

○明るく元気で主体的に行動できる生徒

来校者や職員に明るく元気なあいさつができる生徒が多く、生徒会活動や学校行事においては、常に校訓「自主・創造」を意識し、主体的に工夫を凝らした活動に熱心に取り組むことができる。

○活発な部活動

野球、バスケットボール、ハンドボール、バレーボール、バドミントン、サッカー、テニス、ソフトテニス、卓球、剣道、吹奏楽、軽音楽部の部活動が組織され、男女合わせると18の部活動があり、数々の競技会、コンクールで実績を上げている。